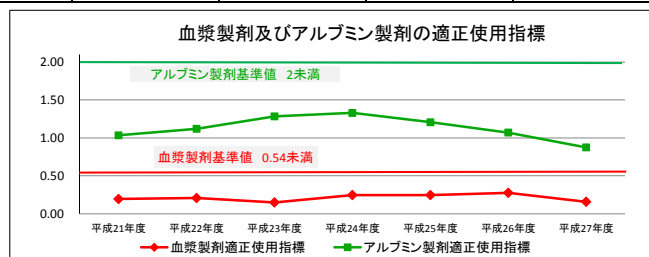
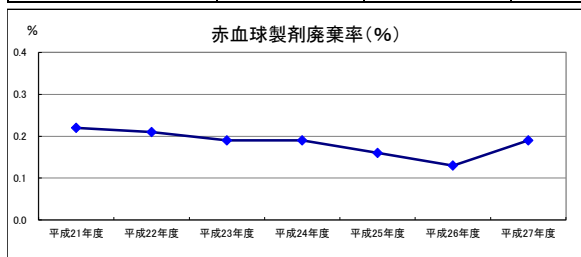


表16 血液製剤適正使用の状況

(単位: %、円)

区分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
赤血球製剤廃棄率(%)	8/3,657 <b>0.22</b>	8/3,760 <b>0.21</b>	8/4,147 <b>0.19</b>	8/4,756 <b>0.19</b>	8/5,123 <b>0.16</b>	8/6,111 <b>0.13</b>	10/5,278 <b>0.19</b>
総血液製剤廃棄金額(円)	297,596	86,350	319,446	155,106	121,178	377,281	365,140
血漿製剤適正使用指標	730.5/3,778 <b>0.19</b>	793.5/3,850 <b>0.21</b>	622/4,211 <b>0.15</b>	1,163/4,756 <b>0.25</b>	1,289/5,253 <b>0.25</b>	1,762/6,376 <b>0.28</b>	866/5,568 <b>0.16</b>
アルブミン製剤適正使用指標	(117178/3)/3778 <b>1.03</b>	(12920/3)/3850 <b>1.12</b>	(16195/3)/4211 <b>1.28</b>	(18948/3)/4756 <b>1.33</b>	(19005/3)/5253 <b>1.21</b>	(20450/3)/6376 <b>1.07</b>	(14601/3)/5568 <b>0.87</b>



当院値の定義・計算方法

〔赤血球製剤廃棄率〕

分子: 赤血球血製剤廃棄量(単位)、分母: 赤血球血製剤購入量(単位)

〔血漿製剤適正使用指標 : 基準値 0.54未満〕

分子: 血漿製剤使用量(単位)、分母: 赤血球血製剤使用量(赤血球血製剤使用量+自己血使用量)(単位)

〔アルブミン製剤適正使用指標 : 基準値 2未満〕

分子: アルブミン製剤使用量(単位)、分母: 赤血球血製剤使用量(赤血球血製剤使用量+自己血使用量)(単位)

(参考)

聖隷浜松病院 (2014年) 赤血球製剤廃棄率 0.4%  
 血漿製剤適正使用指標 0.60  
 アルブミン製剤適正使用指標 1.61